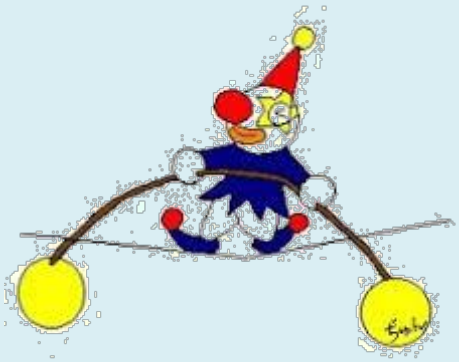


やじろべえ

右へ左へ揺れながら

あ～でもない
こ～でもないと考える

まるで
人の心はやじろべえ

自分の気持ちを
話してみても

上手く言葉にならなくて

言葉の数だけ
ぼくの思いは消えていく

自分を飾る
言葉選びをするよりも

話さない人

そう思われた方が
楽なときもあるんだな

悲しさを隠して
笑ってみても

うまく笑顔になれなくて

笑顔の数だけ
ぼくの心は壊れてく

自分を守る
作り笑いをするよりも

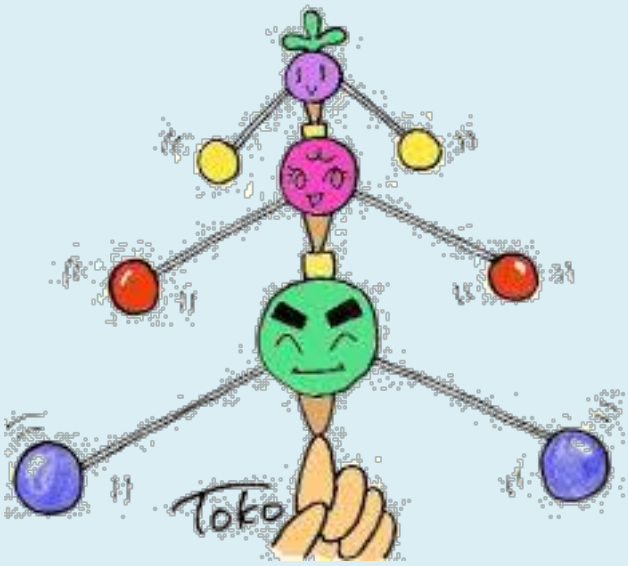
笑わない人

そう思われた方が
楽なときもあるんだよ

右へ左へ揺れながら

あ～でもない
こ～でもないと考える

人は
心を持ったやじろべえ

どちらが大事と
選べないけど

2本足で立っている